



名証IRセミナー オンライン プレミアム
ケイティケイ株式会社 会社説明会

ktk ケイティケイ株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

1	ケイティケイの概要	2
2	成長戦略・サステナビリティの取り組み	12
3	進行期(2023年8月期)予想と進捗	24
4	株式情報・参考資料	28

1 ケイティケイの概要

社名	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立年月日	1971年6月29日	
本社所在地	愛知県名古屋市東区泉2丁目3番3号	
資本金	2億9,467万円	
代表者名	代表取締役社長 青山 英生	
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 名古屋証券取引所 メイン市場	(証券コード:3035)
グループ会社	株式会社青雲クラウン SBMソリューション株式会社 株式会社キタブツ中部 株式会社エス・アンド・エス 株式会社イコリス	
従業員数	303 名 (連結:2022年8月20日現在)	
決算期	8月	



1973年

自社ブランドとしてKTK計算機用記録紙
(ロールペーパー)の販売開始

1977年

カセットリボンの巻替え
による再利用方法である
リパックリボンを開発



1998年

長野県駒ヶ根市に
駒ヶ根工場を竣工

2004年

Web受注システム
「ケイティケイはっするネット」をスタート



2006年

ジャスダック証券取引所
(現 東京証券取引所
JASDAQ(スタンダード))に上場

2012年

株式会社青雲クラウンの株式を
株式交換により取得し、100%子会社化



2014年

株式会社キタブツ中部の
株式を取得し、100%子会社化



2016年

リパクトナー・リパックジェルインクの
工場直売サイト
「Repack★store」を開始

創業50周年

◎2021年6月29日

1971年

愛知県名古屋市内に
カトー特殊紙株式会社
として設立



1992年

トナーカートリッジの
リサイクル商品である
リパクトナーの販売を
本格的に開始



2002年

社名をケイティケイ株式会社に変更

ktk ケイティケイ 株式会社



2013年

SBMソリューション
株式会社の株式を取得し、
100%子会社化



2020年

株式会社青雲クラウンが株式会社エス・アンド・エス
の株式を取得し、100%子会社化



企業価値の向上と持続可能な社会を実現するため、
「ケイティケイSDGs宣言」を発表し、駒ヶ根工場を
構える長野県において「長野県SDGs推進企業」に登録



1985年

愛知県春日井市に春日井工場を竣工

北海道から九州まで19の営業拠点と、2つの生産工場、2つの物流拠点で全国のお客様をカバー



小牧物流センター(愛知県)



駒ヶ根工場・駒ヶ根物流センター(長野県)

<関西>

大阪支店・京都営業所

<中国・四国・九州>

広島営業所・松山営業所
福岡営業所



【生産拠点】

駒ヶ根工場(長野県)

春日井工場(愛知県)

【物流拠点】

駒ヶ根物流センター(長野県)

小牧物流センター(愛知県)

<北海道・東北>

札幌営業所・青森営業所
仙台営業所

<関東・甲信>

東京支店・横浜営業所
埼玉営業所・千葉営業所
松本営業所

<東海・北陸>

名古屋支店・富山営業所・静岡営業所
浜松営業所・岐阜営業所・三重営業所

営業拠点 ●
生産拠点 ●
物流拠点 ●

自社生産のリサイクル製品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した
長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



WEB発注システム

【企業向け】

自社製品をはじめ文具事務
用品等、豊富な品ぞろえで
消耗品、備品の調達を最適化



【個人・SOHO向け】

コンビニ決済、
カード決済にも対応した
ECサイトも展開

Repack ★ store

ITソリューション

複合機、プリンター等のOA機器をはじめ、
セキュリティ、ネットワーク、コミュニケーション等
経営課題に合わせてソリューションを提供



文具事務用品・オフィス家具

働く環境に必要なもの全て提供可能





株式会社青雲クラウン ●

オフィス用品の総合商社
調達から物流まで総合的にサポート
文具専門店のプロデュース



KITABUTSU

株式会社キタブツ中部 ●

物流を一元管理し、コスト削減・効率化を実現
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理



SBMソリューション株式会社 ●

ドキュメントソリューション
PCやセキュリティ機器等のITソリューション
保守サポート



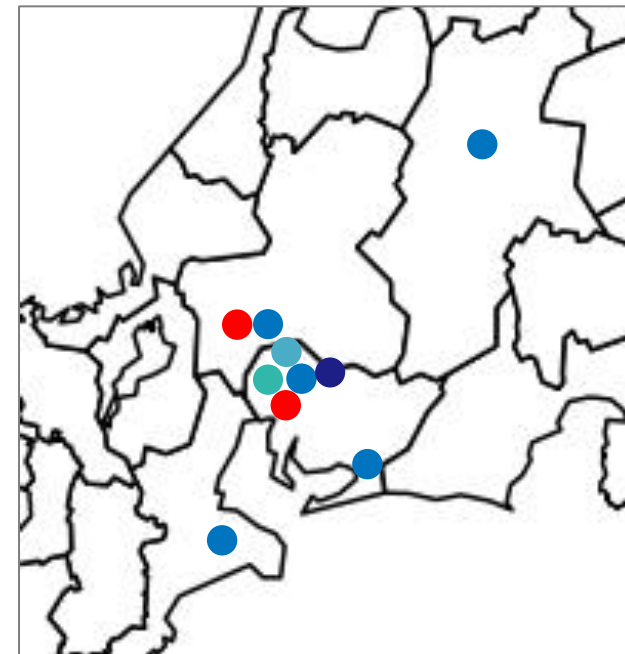
株式会社エス・アンド・エス ●

ドキュメントソリューション
PCやセキュリティ機器等のITソリューション
保守サポート



株式会社イコリス ●

ネットビジネスのアルゴリズム解析
デジタルマーケティング
EC運営支援



東海3県を中心に事業展開

サステナビリティ基本方針

“事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据え、
持続可能な社会の実現に貢献してまいります”

当社グループが営む事業は、サステナビリティに資する行動そのもの

事業課題(マテリアリティ)

- ・リユース・リサイクルによる環境貢献
- ・中小企業のDX支援
- ・人材育成、ダイバーシティ
- ・経営基盤強化





社会を変える

リユース・リサイクルが当たり前のミライを目指し、SDGs・循環型社会に貢献します

お客様のオフィスを変える

DX支援を通じ、中長期的な信頼関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます

自分たちが変わる

社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、自分たちのミライを変えていきます

オフィス（働く環境）のミライに
必要な商品・サービスをグループで提供

Change
the office
mirai

15,000社以上の
顧客基盤（BtoB）



デジタルマーケティング



ドキュメント・
ITソリューション



ロジスティクス・物流事業



文具事務用品・オフィス家具



サステナブル製品・サプライ

多様化する働き方に最適なオフィス環境の提案

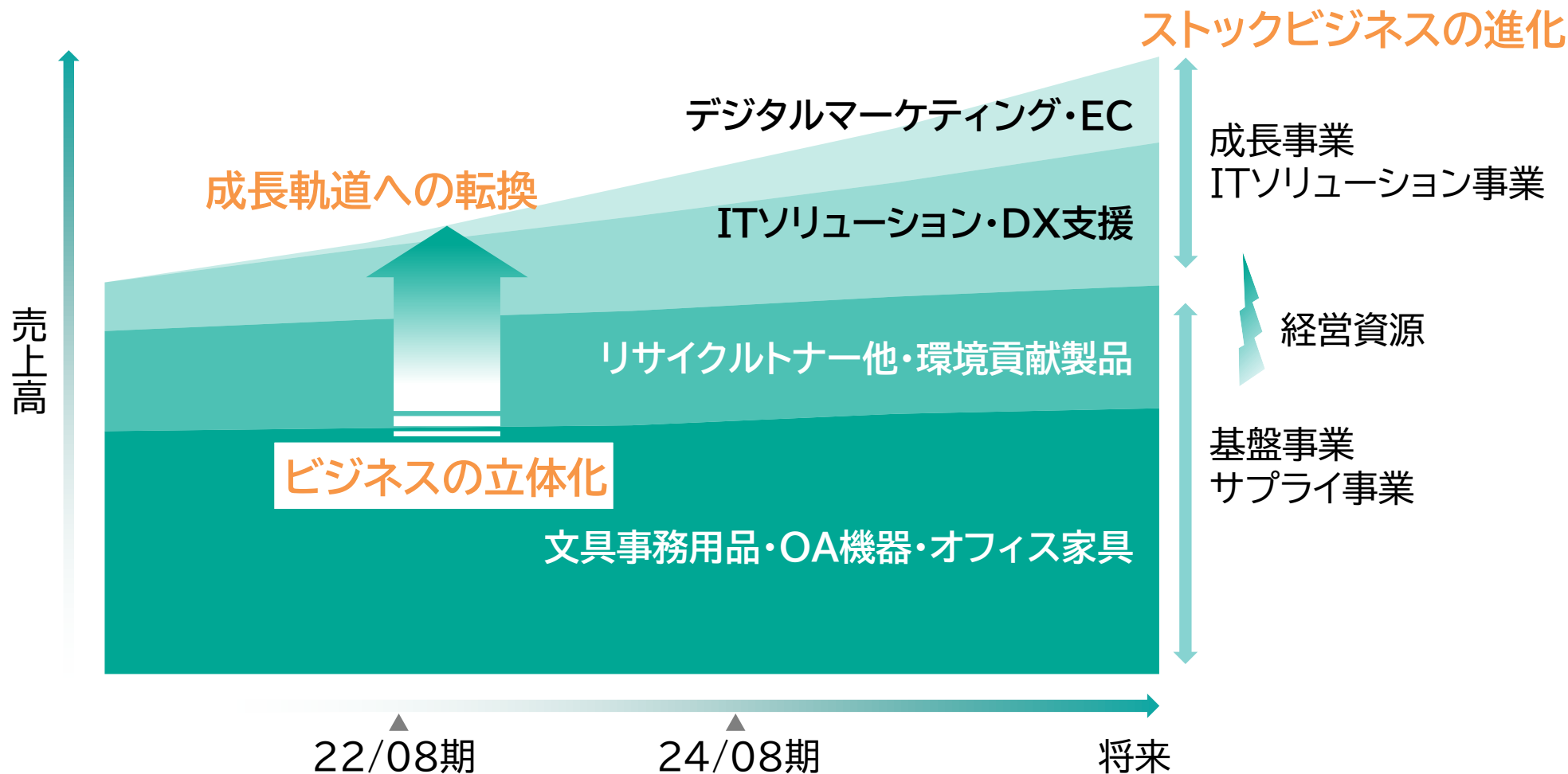


Work Place = 働く環境 =

すべてをプロデュース

2 成長戦略・サステナビリティの取り組み

2024年8月期までの中期経営計画『Growth Plan』



Growth Plan 重点戦略

1. サプライ事業の堅守



新たな商品価値の創造
生産性のさらなる向上

2. ITソリューション事業
の拡大

中小企業のDX支援
グループ横断の取り組み

3. 経営基盤の強化



「人」を中心とした
マネジメント基盤の整備

1. サプライ事業の堅守

- ・「リサイクル商品」を「サステナブル商品」と再定義
廃プラ削減量、CO2削減量を数値化
- ・顧客企業のSDGsの取り組みの支援
- ・トレーサビリティシステムの進化(QRコード活用)
- ・SFA/CRM導入による営業活動の効率化
- ・価格改定の取り組みを推進

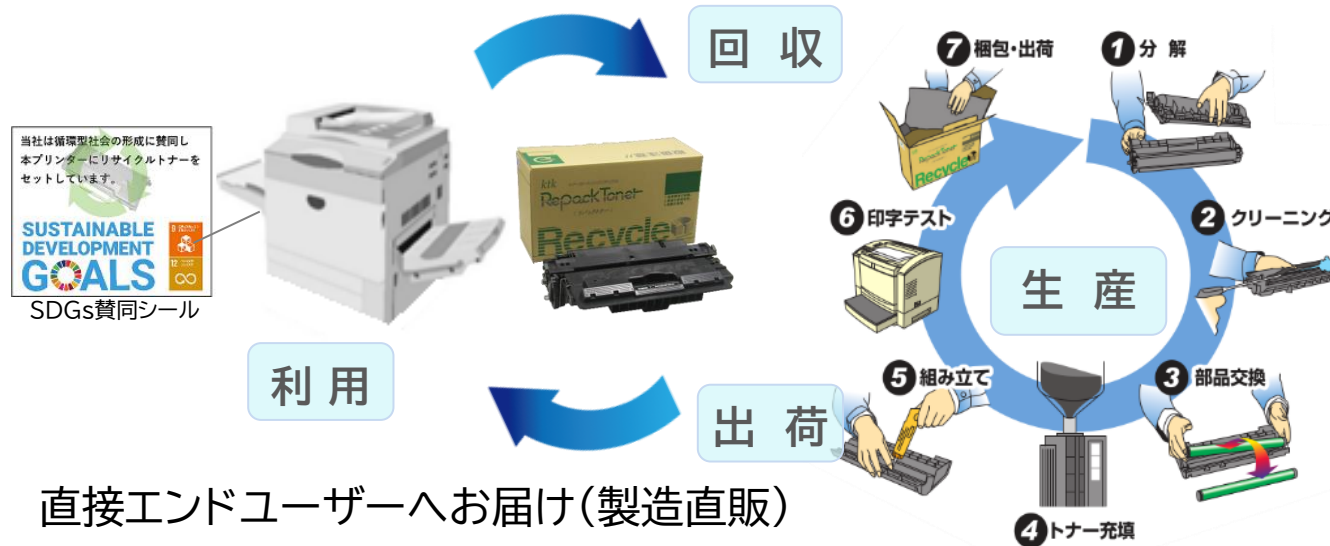


当社は循環型社会の形成に賛同し
本プリンターにリサイクルトナーを
セットしています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



サステナブル商品として再定義



リサイクルトナー1本利用で

脱プラスチック 約**0.4**kg削減

CO2排出量 約**0.8**kg削減



2.ITソリューション事業の拡大

- ・中小規模事業者の**情報システム担当**として、IT化やDX推進をサポート
- ・グループ横断でナレッジを蓄積、付加価値の高いサービス提供の拡大



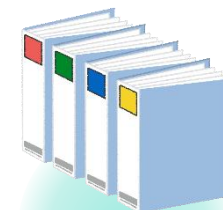
ペーパーレス



経費精算



業務効率化



インボイス
電帳法対応



セキュリティ対策



IT機器
資産管理



ネットワーク





ケイティケイの「リアル営業力」

×

イコリスの「デジタルマーケティング」

両社の異なる強みを活かしたシナジーを創出



デジタルマーケティング

EC事業を展開



WEBコンテンツ

顧客やグループの
ビジネス支援に展開



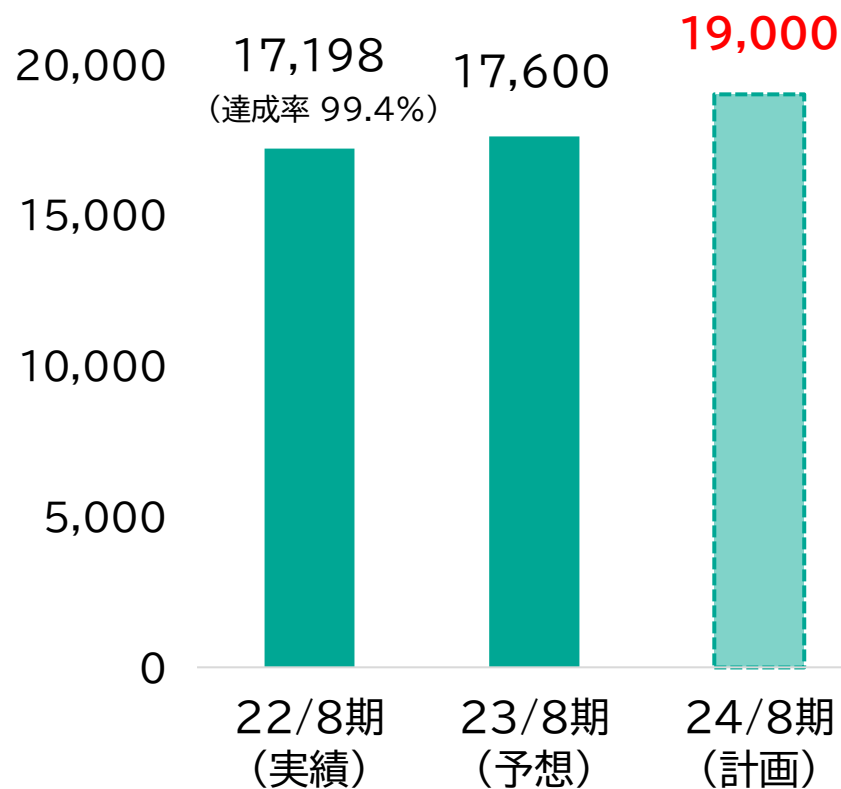
自社ドメインを集客に活用

3.経営基盤の強化

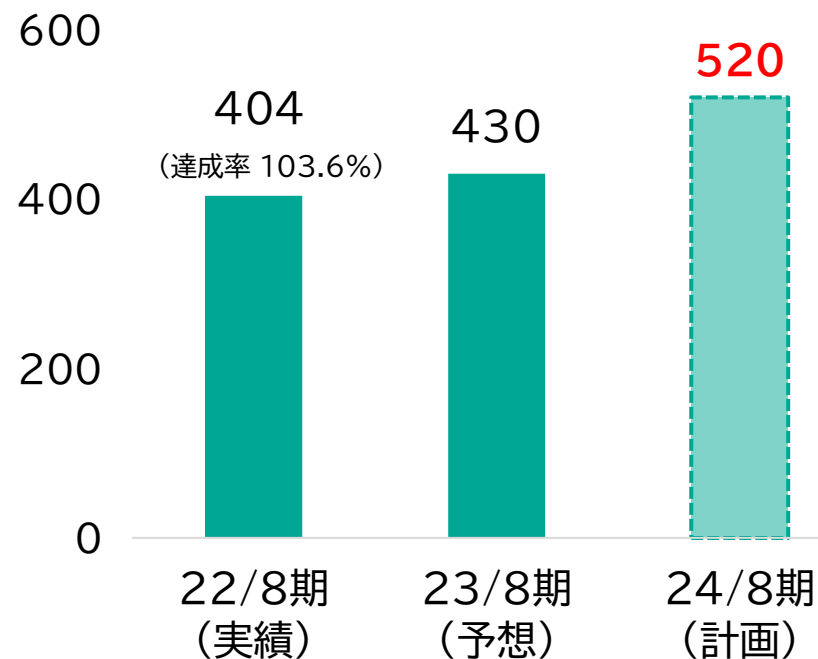
- ・非財務情報の開示（人材、ダイバーシティ、脱炭素など）
- ・リスキリング(主にIT分野)を行う体制の充実
- ・階層別教育体制の確立
- ・次世代ECサイトの構築



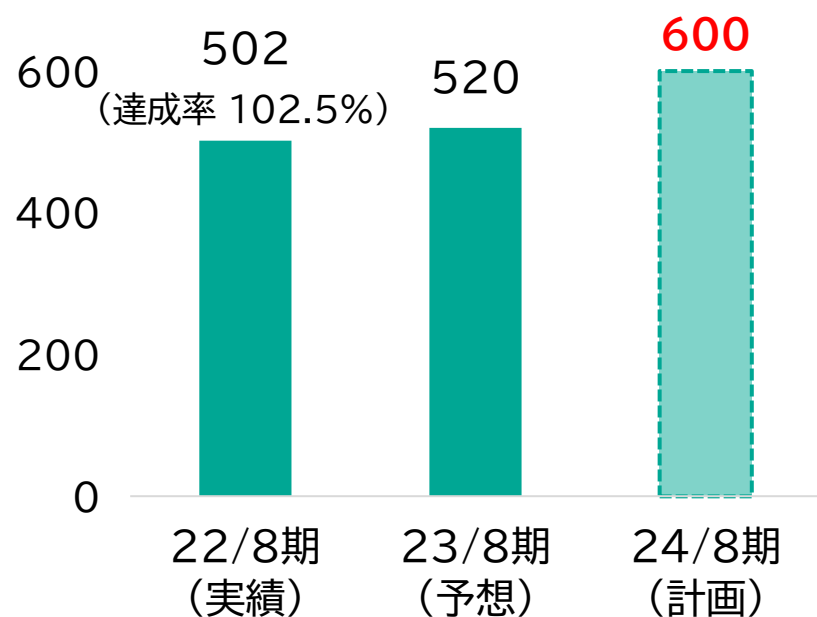
売上高 (百万円)



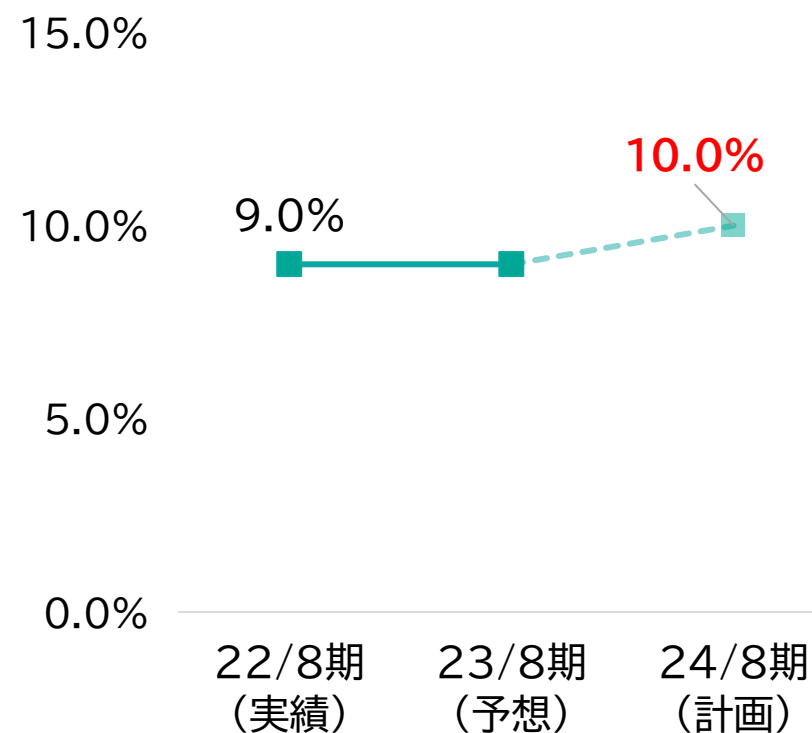
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



ROE (%)

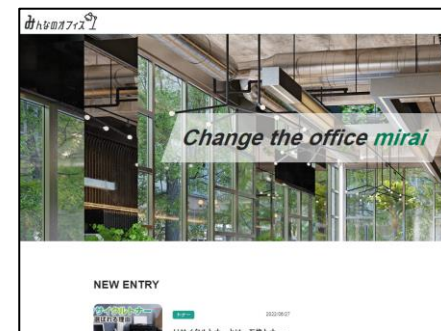


DX・人材への投資

- ① SFA/CRMツールの導入
- ② ECサイトの再構築を推進
- ③ WEBマーケティングの基盤を構築
- ④ リスキリングを促す、教育プログラムの実施



2024年8月期までに**合計200百万円**を投資



ペーパーレス

- ・IT、デジタルデバイスの拡販
- ・紙を必要とするエッセンシャル
ワーカー等への拡販



中小企業のDX

- ・IT、システムを活用した業務変革
の提案



温室効果ガス削減(CO2削減)

- ・リユース・リサイクル製品の拡販
により、廃プラスチック削減で
CO2削減



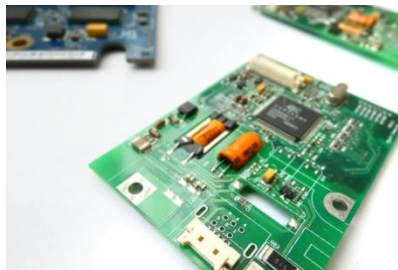
業界再編・事業承継

- ・M&Aの機会探索
- ・基盤、成長事業とのシナジー



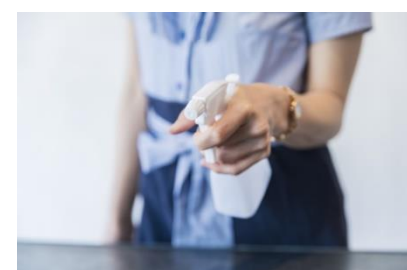
原材料高・半導体不足

- ・代替品調達の推進
- ・工場の生産性、リユース率の向上
- ・価格改定



新型コロナウイルス

- ・除菌消臭等の感染症対策は、
ビジネスシーンで定着



3 進行期(2023年8月期) 予想と進捗

増収増益を予想 配当は中間配当を新たに実施 中間・期末ともに、7.5円(年間15.0円)と増配を予想

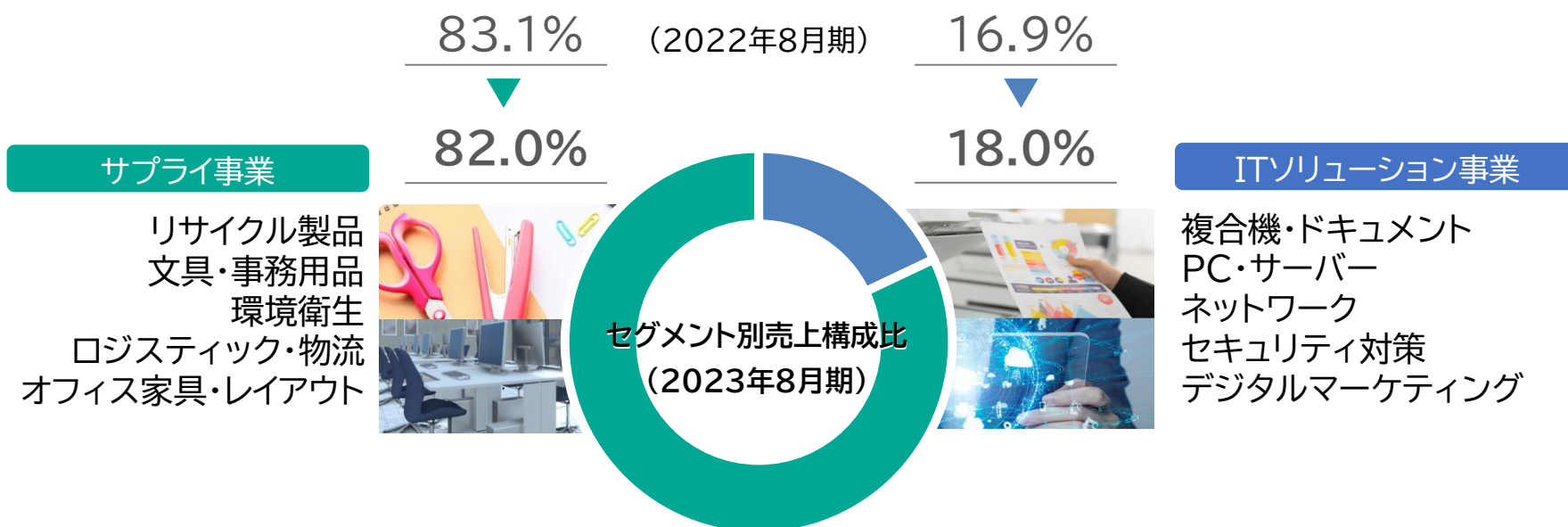
(百万円)

	2022年8月期 実績		2023年8月期 予想					
	第2四半期	通期	第2四半期	前期増減	前期比	通期	前期増減	前期比
売上高	8,297	17,198	8,500	202	102.4%	17,600	401	102.3%
営業利益	149	404	180	30	120.2%	430	25	106.4%
経常利益	201	502	235	33	116.6%	520	17	103.6%
E B I T D A ※ 1	242	602	296	53	122.2%	644	41	106.9%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	133	315	145	11	108.5%	325	9	103.1%
1株当たり 当期純利益	円 銭 24.85	円 銭 58.54	円 銭 26.87	円 銭 2.02	108.1%	円 銭 60.22	円 銭 1.68	102.9%
1株配当	円 銭 0.00	円 銭 14.00	円 銭 7.50			円 銭 7.50		
配当性向		23.9%				24.9%		

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスと資本提携を行っております

(百万円)

	サプライ事業			ITソリューション事業		
	2022年8月期実績	2023年8月期予想	前期比	2022年8月期実績	2023年8月期予想	前期比
売上高	14,298	14,440	101.0%	2,900	3,160	109.0%
セグメント利益	831	811	97.6%	99	141	141.3%



当第1四半期会計期間は、前年同四半期比で**増収増益**

- ・中期経営計画“Growth Plan”の重点施策への取り組みが順調に推移
- ・サプライ事業では、**価格改定**をすみやかに実施
- ・ITソリューション事業では、3月に資本提携した**イコリスの成長**が大きく貢献

	2022年8月期 第1四半期	2023年8月期 第1四半期	増減 (百万円)
売上高	3,990	4,130	+140
営業利益	73	75	+2
経常利益	101	107	+6
EBITDA ※	121	139	+18

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスと資本提携を行っております

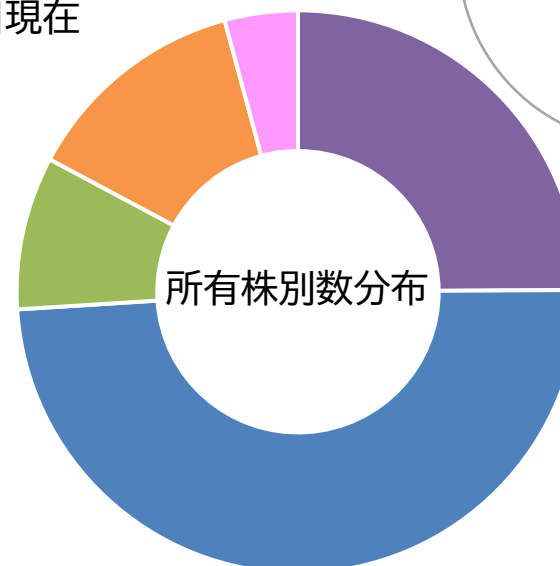
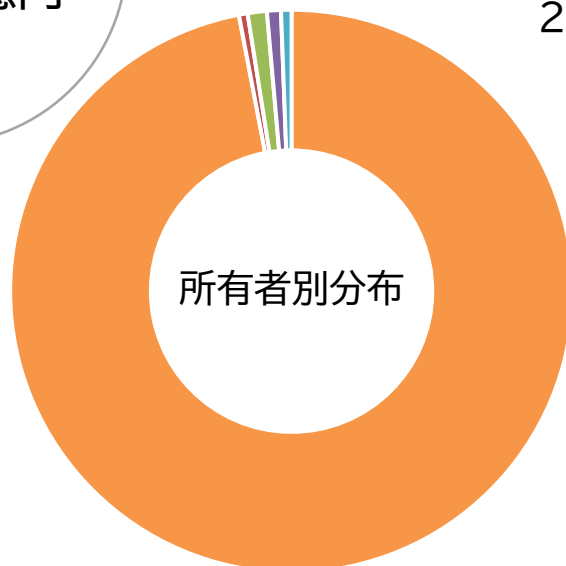
4 株式情報・参考資料

時価総額
約**20**億円

発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	5,725,000株
株主数	2,462名

1株当たり
配当(予想)
15円

2022年8月20日現在

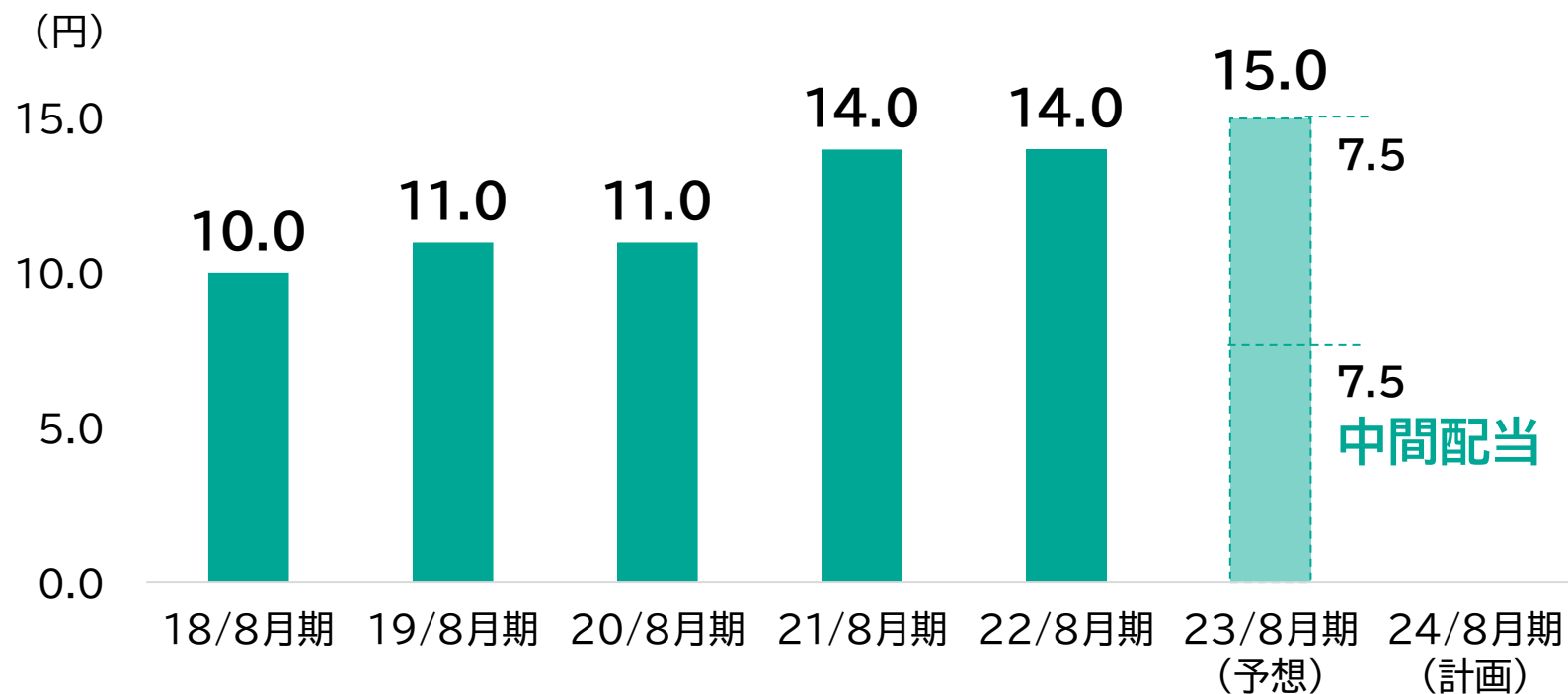


● 個人・その他	97.0%
● 金融機関	0.5%
● その他国内法人	1.1%
● 外国人	0.8%
● 証券会社	0.6%

● 100株未満	24.9%
● 100株以上500株未満	49.1%
● 500株以上1,000株未満	8.8%
● 1,000株以上5,000株未満	13.0%
● 5,000株以上	4.2%

株主還元方針

連結配当性向30%を目途に、
成長に向けた投資との調整を図りつつ、安定的な株主還元を実施



配当性向

32.9%

29.1%

26.2%

22.6%

23.9%

24.9%

—

ケイティケイ・駒ヶ根工場



リサイクルターナーの再生では障がいのある人も戦力として作業を担う(駒ヶ根工場)

生産現場の ダイバーシティ Diversity

障がい者に働きやすい環境

ケイティケイは、リサイクルターナーがオンス用品の製造販売やインターネットの提供を主力とする。多様な人材を必要とする生産現場の提供という事業方針のため、自らも多様な人材を採用して働きやすい環境を整え、人材確保を怠らない。現在障がい者雇用は、従業員全体の約10%を占めている。障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。

施設職員と相談、試行錯誤

障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。現在障がい者雇用の推進は、経営者から積極的に推進されている。



多くの女性従業員が作業を担い、多能工化を進めている

ポイント

駒ヶ根工場では障がいの有無、男女の別なく、従業員が認め合う関係を築いた。障がい者雇用の取り組みを評価し、近隣市町の福祉施設から作業委託の要望を寄せられるなど、地域の持続的成長に貢献する。

当社の駒ヶ根工場における、障がい者雇用の取り組みと女性の活躍の状況が紹介されました

(日刊工業新聞 2022年9月22日 5面)



（中部経済新聞 2022年10月18日 2面）

駒ヶ根市、カシオ計算機株式会社と
 プラスチックごみ削減に向け、三者で連携協定を締結



職場の声 /
ITソリューション事業部リーダー 岡村 環さん



職場の声 /
ITソリューション事業部リーダー 二階堂千尋さん

【会社概要】

住所 / 名古屋市東区泉二丁目3番3号
 電話 / 052-931-1881 FAX / 052-932-5459
 HP / <https://www.ktk.gr.jp/>
 従業員数 / 178名(2022年2月20日現在)

ktk ケイティケイ 株式会社

柔軟性の高い職場づくりで、「未来を変える」

昨年創業50周年を迎えた当社は、「Change the office mirai」をビジョンに掲げ、リサイクルトナーの製造販売を通じたSDGs貢献、DX推進など、幅広く事業を展開しています。「未来を変える」というビジョンの下、当社グループは積極的に女性採用に取り組んでおり、2022年度の新卒入社社員は9名のうち6名が女性です。

私たちの所属するITソリューション事業部においても、メンバーの半数を女性社員が占めています。昨年新設された部署としてやりがいを持って働く事ができ、各支店・営業所と連携してITソリューション商品の拡販を推進する充実した日々を過ごしています。

また当社には、最長2年間の育児休業に加えて、子が7歳に達するまで取得可能な育児短時間勤務の制度があります。さらに、地方営業所でも本社業務が可能となるシステム構築などの環境面も整備されており、高い育休取得率・復職率を実現しています。

現在はテレワークの活用も進み、社員一人一人の「仕事と家庭の両立」への意識も大きく変化してきました。柔軟な働き方で性別問わず活躍できる環境の中で、今後もグループ全体の持続的な成長を目指して取り組んでいきます。



(中部経済新聞 2022年8月26日 「あいち女性輝きカンパニー推進企業特集」)

「あいち女性輝きカンパニー推進企業」として女性の活躍を応援しています

名証IR EXPO

2022年9月9日(金)・10日(土) に出展 次回2023年9月も出展予定



個人投資家向け説明会

名証IRセミナーなど



ログミーファイナンス

説明会書き起こし



コーポレートサイト / メールマガジン

当社HPのIRページ： <https://www.ktk.gr.jp/ir>



IR情報

トップメッセージ

IRニュース

IRライブラリ

業績・財務情報

IRカレンダー

IRメール配信

決算短信・有価証券報告書(四半期報告書)
 連結決算説明資料・株主通信
 ニュースリリース等の最新情報に加え
 過去の開示資料等アーカイブも確認可能

IRメール配信サービス

決算発表やプレスリリース等のお知らせを
 ご希望の方にメール配信しています

Twitter

公式アカウント
 @ktk_ir

アットマーク・ケー・ティー・ケー
 ・アンダーバー・アンダーバー・アイ・アール



IR関連情報を中心に、グループ会社の
 情報や取り組み等を取り上げ、
 発信しています
 是非フォローをお願いします




本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 経営企画部経営企画課
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2266
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp
Twitter 	@ktk__ir





見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています
